

3月1日(月)～7日(日)は「春季全国火災予防運動」期間です

予防課予防係 ☎ (63)1155

空気が乾燥し、火災の発生しやすい季節を迎える中、「春季全国火災予防運動」が行われます。運動期間中は、消防団による呼び掛け、市ホームページや鹿沼ケーブルテレビを活用した広報活動により、火災予防の啓発を行います。

鹿沼市では、令和2年中に31件の火災(うち住宅火災5件)が発生しましたが、平成元年からの過去32年間で最も少ない件数となりました。出火原因は最多が放火、次いでこんろの使用でした。火災の多くは、ちょっとした不注意が原因で起きています。火気の取り扱いには十分注意し、緊急時の行動を身に付けましょう。



⚠️ 住宅防火 いのちを守る 習慣・対策

3つの習慣

- ① 寝たばこは絶対やめる。
- ② ストープは燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ③ ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

4つの対策

- ① 逃げ遅れを防ぐために、**住宅用火災警報器を設置する。**
- ② 寝具、衣類およびカーテンからの火災を防ぐために、防災品を使用する。
- ③ 火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器を設置する。
- ④ お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣り近所の協力体制をつくる。



▲令和3年春季全国火災予防運動ポスター

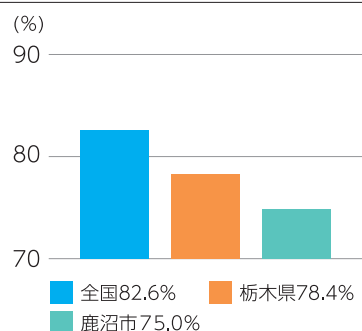
🏠 住宅用火災警報器を設置しましょう!

「まさか!」の火事。火災警報器で助かる命があります。

火事は決して他人事ではなく、どこの家庭にでも起こり得ることで。万が一の時でも、火災警報器があればいち早く火事を知らせてくれます。

消防法改正により、全ての住宅に住宅用火災警報器の設置が義務付けられてから、10年以上経過しましたが、設置の無い家庭も見受けられます。寝室・階段を中心に設置しましょう。

住宅火災警報器設置率
(令和2年7月1日時点)



🔥 令和2年は調理中の着衣着火が多発しました!

- ・調理中は、マフラー・ストールなどは外し、裾や袖が広がっている服を着ているときは、炎に接しないよう注意しましょう。
- ・こんろの奥に物を置かないようにしましょう。
- ・こんろの周りは、整理整頓をしましょう。
- ・鍋等の底から炎がはみ出さないよう適切な火力に調整しましょう。
- ・カセットこんろ等は取り扱い説明書をよく読んで正しく使いましょう。
- ・火が接しても着火しにくい防災品のエプロンやアームカバーを使い、調理中の着衣着火を予防しましょう。



▲ 防火製品のラベル